プルプル

振動・文字でお知らせ

シルウォッチ

2011モデル

取扱説明書

製造販売元

株式会社 東京信友

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-14-5 新宿KMビル

TEL 03-3358-8000

FAX 03-3358-6330

http://www.shinyu.co.jp/

E-mail : info@shinyu.co.jp

2012年9月改訂

この印刷物は株式会社東京信友が印刷プロセスで使用する1.76kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、CO2排出量を17.85kg削減しました。

MCP サイクロージャリプリンティングシステム

※CO2削減認証は株式会社日本スマートエナジー社がこの印刷システムを審査・確認して与えられたものです。

MCPによる印刷を通じ、インドネシア・バリ州の森林再生事業(認定公園内の植樹3,000本)に参加しています。

17.85kgのCO2削減量とは

樹齢50年（高さ22m・直径26cm）の杉の木約1.28本分が1年間に吸収するCO2量に匹敵します。

（出典：林業白書）

この度は「シルウォッチ」をお買い上げいただき、ありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用いただきますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧下さい。

目　次

安全上の注意…… 1
取扱上のお願い…… 1
電波について…… 2
日常のお手入れ…… 2
故障かな?と思ったら…… 2

各部のなまえと機能

腕時計型受信器…… 3
充電器……4
中継器……4
送信器……5･6

シルウォッチのご利用準備

腕時計型受信器を充電する……7
電源を入れる……9

シルウォッチの使い方

設定メニュー……10
受信履歴……11
時刻設定……12
アラーム設定……13･14
ブザー設定…… 15
無線設定……16
表示設定……17
動作設定……18
充電時受信…… 19

よくあるご質問……20
仕様……20

ご使用になる前に

⚠ 警告 電源を入れた状態で分解したり、内部を触ったりしないでください。
感電の恐れがあります。

安全上のご注意

・転倒時や他人との接触など、腕時計型受信器の装着が原因で思わぬ怪我を負うことがありますのでご注意ください。特に乳幼児と接する場合は、怪我やアレルギーに十分ご注意ください。
・送信器、中継器、充電器に接続するACアダプタは、ゆるみがないようしっかりと差し込んでください。差込みが不十分だと発火・故障・感電・火災の原因となります。
・高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
・電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
・火の中に投入したり、過熱したりしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
・お客様による分解や改造・修理をしないでください。発火・故障・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品などに不具合が生じても㈱東京信友では一切の責任を負いかねます。送信器の改造は電波法違反になります。
・腕時計型受信器は防水機能を有していますが、万一、水などの液体に濡れたまま使用すると故障の原因となります。
・腕時計型受信器が濡れた状態で充電しないでください。感電や故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保証対象外となり、修理ができません。
・送信器、中継器は、旅行など長時間当製品をご使用にならない場合は、安全のためACアダプタをコンセントから抜き取ってください。また電池をご使用の場合は電池を抜き取ってください。漏電や漏液、故障の原因となります。
・送信器、中継器は、配線コードは首や手足にからまないように設置、固定してください。思わぬ怪我を負うことがあります。特に赤ちゃんセンサー用マイクコードは短めにしっかり固定してください。首や手足にからまったり、飲み込む恐れがありますので十分ご注意ください。

取扱上のお願い

・腕時計型受信器はJIS防水保護等級5級相当の防水機能を有しておりますが、完全防水というわけではありません。本体内部に浸水させたり、雨の中や水滴がついたままでの操作は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
・送信器、中継器、充電器に水をかけたりしないでください。送信器、中継器、充電器は防水機能を有していません。
・腕時計型受信器に無理な力がかかると液晶画面や内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ご注意ください。外部に破損がなくても保証の対象外となります。
・送信器や中継器は屋外や風呂場など水のかかる場所には取り付けないでください。またドアや引き戸などの振動する場所に取り付けないでください。落下による怪我や製品故障の原因となります。
・極端な高温・低温・多湿はお避けください。（動作温度の範囲内でご使用ください。）
・汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると、外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。また、ほこりなどが付着した場合には、柔らかい布などで軽く拭き取ってからご使用ください。
・腕時計型受信器で使用している液晶画面は、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
・寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど湿度が急に変化するような場所で使用された場合、腕時計型受信器内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
・液晶画面やボタンの表面に爪や固いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
・液晶画面を拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
・送信器は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
・初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。）
・腕時計型受信器のリチウムイオン電池は、ご使用前に2～3回程度充放電を繰り返すことで、電池が活性化されて安定して動作する場合があります。
・新品の電池を充電して使用しても電池がすぐに無くなる場合や、電池の消耗が以前より早くなったという現象は、電池または本体の電池接点部の汚れや、リチウムイオン電池の特性が原因である場合があります。
・電池消耗が早い、充電してもすぐ電池が無くなる、といった症状の原因には 電池残量が少なくなっている以外に、腕時計型受信器の接点部や、充電器の電池接点部分に汚れが付着しているという場合があります。その結果、必要な電流を取り出せない、もしくは充電不足で、腕時計型受信器の反応が鈍くなることがあります。

電波について

・送信器、中継器、腕時計型受信器をパソコンやプリンタなどのOA機器やテレビ、電子レンジ、冷蔵庫などの家庭用電化製品の近くで使用した場合、電波の到達距離が短くなる場合があります。
・電波の到達距離は電波の進行を妨害する鉄筋、コンクリート、断熱材、防火ガラスなどの使用状況によって短くなる場合があります。

日常のお手入れ

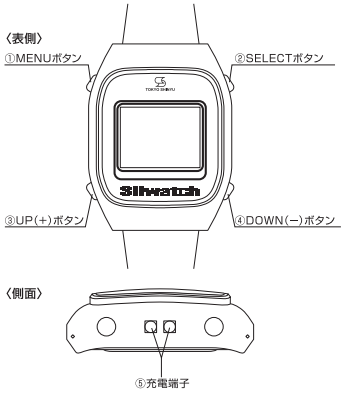
＊共通事項
・ケースやバンドに付着した水や汗は袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので、柔らかい布などで拭きとってください。
・清掃には洗剤を使用しないでください。ケースやバンドが変質することがあります。
＊腕時計型受信器
・充電端子が汚れた場合は、綿棒などの柔らかい突起物でやさしく拭きとってください。
＊充電器
・充電端子が汚れた場合は、柔らかい布などでやさしく拭きとってください。

故障かな？と思ったら

・故障かな?と思ったら腕時計型受信器の電池残量を確認のうえ、早めに充電してください。それでも改善されないよう場合は、各装置のACアダプタの接続をご確認ください。また送信器、中継器を電池でご使用されている場合は、電池寿命が切れていないか、しっかり装着されているかご確認ください。改善されない場合は、当社または販売店へお気軽にお問い合わせください。

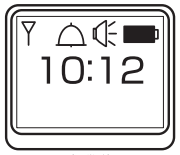
各部のなまえと機能

1.腕時計型受信器



①ＭＥＮＵボタン：電源を入れる時に使用します
設定時、MENUボタンを押すと設定が取り消され、時刻表示に戻ります。
②SELECTボタン：設定メニューに入るときに使用します。
設定の決定ボタンとして使用します。
③UP（＋）ボタン：設定メニューなどの表示を進める時に使用します。
④DOWN(−)ボタン：設定メニューなどの表示を戻す時に使用します。
時刻は24時間表記です。
バックライト：ボタンを押す、または受信時に8秒間点灯します。
⑤充　電　端　子：本体を充電するための端子です。充電には専用の充電器を使用します。

〈受信時画面〉



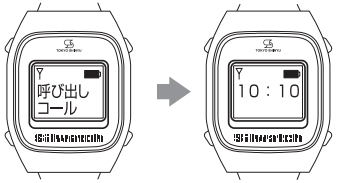
〈通常時〉

〈受信時〉

※記号の意味
：無線設定がONの時に表示されます。受信できる状態です。
：これから信号が来ますという時にアンテナが1本表示されます。
：信号の取得を開始した時にアンテナが2本表示されます。
：信号の取得が完了し、アンテナが3本表示され、振動･文字表示を開始します。

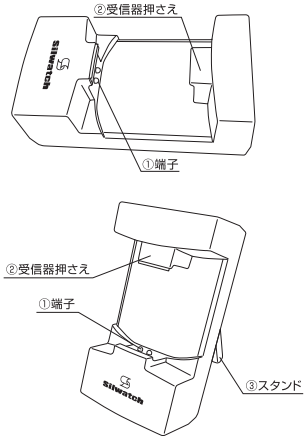
：アラーム設定がONの時に表示されます。
：ブザー設定がONの時に表示されます。受信時、アラーム作動時にブザー音が鳴ります。

：電池残量が4段階で表示されます。



【基本的な動作】
・腕時計型受信器の液晶画面は常時、24時間表示で時刻が表示されています。
・送信器から発信された信号を腕時計型受信器が受信すると、振動で通知するとともに、液晶が点灯（バックライト）し、メッセージを表示します。
・振動は約5秒間（5回）、液晶点灯・メッセージ表示は約8秒間表示した後、元の時刻表示に戻ります。
・受信途中で振動などを解除する場合は、MENU/SELECT/UP（+）/DOWN（−）のいずれかのボタンを長押し（約2秒間）してください。
・電波の到達距離は見通しで約170mです。（使用環境や条件により異なります。）
(注)送信器から信号が発信され、腕時計型受信器が受信するまで、約4秒程度かかります。

2.充電器

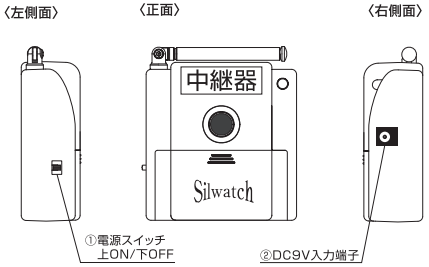


①端　　子：腕時計型受信器の充電に使います。
②受信器押さえ：充電中、受信器の充電端子が外れないようにバネで押さえます。
③ス タ ン ド：充電中に受信した時の文字表示が見やすいように、スタンドを付けました。

【基本的な動作】
・腕時計型受信器を充電器にセットすると「充電中」と表示され、充電を開始します。
・約3時間で充電が完了します。（「充電中」の文字が消え元の時刻表示に戻ります）

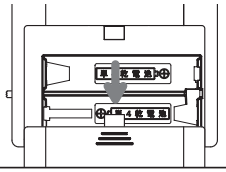
【ご注意ください】
ご購入時または充電が空の状態から充電した場合、充電が完了しますと画面表示はありません。MENUボタンを長押し（約2秒間）してください。時刻が表示されます。
※時刻は合っていないことがあります。

3.中継器（オプション）



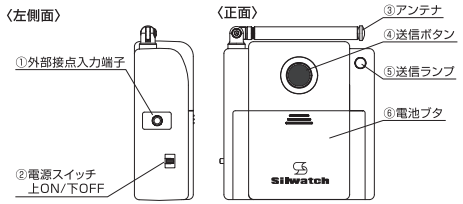
【基本的な動作】
・送信器から発信された信号を受信し、その信号を発信いたします。
※中継器から発信される信号は約8秒程度遅れます。
※中継器の押しボタンは機能を停止させてありますので使用できません。

・中継器は単四電池2本もしくはACアダプタで動作します。（電池とACアダプタを併用使用した場合はACアダプタからの電源が優先されます。尚、長時間ご使用にならないときは電池を取り外しておいてください）



中継器の電池交換の方法
・電池カバーを押しながら下へずらしてはずします。
・＋、−の向きに注意し、単4電池を2本入れます。
・電池カバーを元通りにかぶせ、パチンと音がするまで押し込みます。

4.送信器



①外部接点入力端子（φ2.5ステレオスーパーミニプラグジャック）：
専用の外部入力コードを接続します。1接点入力と2接点入力に対応します。

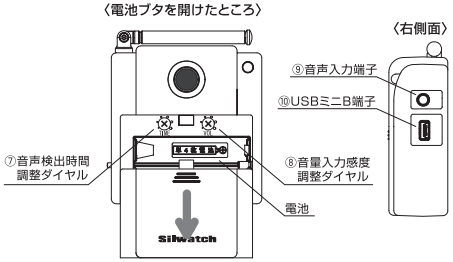
②電源スイッチ：ご使用時は電源スイッチをON（上側）にして下さい。

③アンテナ：
ご使用時は垂直に伸ばしてお使いください。送信器の性能を最大限に発揮させるためにはアンテナを最大に伸ばし立てた状態お使いください。

④送信ボタン：呼び出し時にボタンを押します。

⑤送信ランプ：電波の送信時に約10秒間緑色に点滅します。

⑥電池ブタ：単4電池を入れ換える際にスライドして開けます。



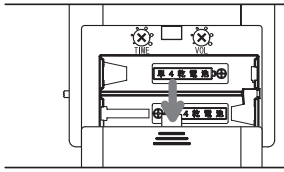
⑦音声検出時間調整ダイヤル：
外部音声の検出時間を調整することにより、誤作動を抑止できます。検出が可能な限り、ダイヤルを左に回し数値を小さくします。

⑧音量入力感度調整ダイヤル：
外部音声の入力レベルを調整することにより、誤作動を抑止できます。検出が可能な限り、ダイヤルを左に回し数値を小さくします。

⑨音声入力端子（φ3.5モノラルミニプラグジャック）：
それぞれ専用の外部入力コードを接続します。音声入力、光センサー入力、ファックス入力、に対応します。

⑩USBミニB端子：
付属の専用ACアダプタを接続します。USBミニBコードを使いPCからも電源が取れます。

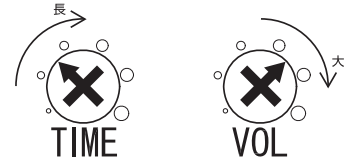
・送信器は単四電池2本もしくはACアダプタで動作します。
（電池とACアダプタを併用使用した場合はACアダプタからの電源が優先されます。尚、長時間ご使用にならない時は電池を取り外しておいてください）



送信器の電池交換の方法

・電池カバーを押しながら下へずらしてはずします。
・＋、－の向きに注意し、単4電池を2本入れます。
・電池カバーを元通りにかぶせ、パチンと音がするまで押し込みます。

※音声入力端子にコードを接続する場合（平型マイク・光センサー・ファックス用コード）は必ずダイヤルの調整をしてください。



1.事前に送信ボタンを押して受信器に表示が出ることを確認してください。
2.ダイヤルを左に回し、止まる箇所が最低の感度になります。右に回していくと高くなります。
取り付けの際は両方のダイヤルを右にドライバ等を使用し、回していただき、（感度が高い状態）から少しずつダイヤルを左に（感度を低く）回し、平型マイクや光センサーが反応するかテストしてください。
3.**音声検出時間調節ダイヤル**のテストを繰り返し、出来るだけ低い感度にします。
4.同様に**音量入力感度調整ダイヤル**のテストを繰り返し、出来るだけ小さい感度にします。

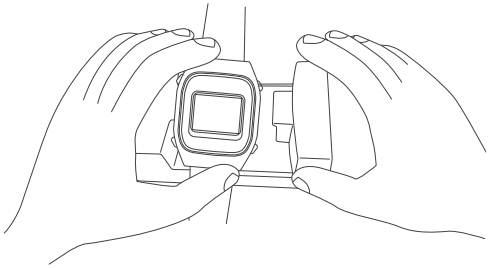
送信器を玄関やファックスなど、ご使用になる場所に設置してからご使用ください。
※設置方法は別紙「取り付け説明書」ご覧ください。

【基本的な動作】

・送信ボタンを押すと送信ランプが約10秒間点滅し、信号を発信します。
・音声入力端子に接続された（平型/ピンマイク/光センサー）が反応すると、送信ランプが約10秒間点滅し信号を発信します。
・音声入力端子に接続されたベルフラッシャーがファックス（電話）受信に反応すると、送信ランプが約10秒間点滅し信号を発信します。
・外部接点入力端子に接続した接点入力コードから接点信号が入力されると、送信ランプが約10秒間点滅し信号を発信します。
・送信器は単四電池2本もしくはACアダプタで動作します。
（電池とACアダプタを併用使用した場合はACアダプタからの電源が優先されます。尚、長時間ご使用にならない時は電池を取り外しておいてください）
※電池で使用する場合、送信ボタンを押して送信ランプが点滅しなければ電池の寿命切れですので、単四電池を交換してください。

シルウォッチのご利用準備

腕時計型受信器を充電する



お買い上げ時には、電池は十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなり「要充電」と表示されたら、充電してご使用ください。

⚠腕時計型受信器の充電端子の向きをよく確認してから充電してください。

⚠腕時計型受信器が充電器にしっかり装着してください。しっかり装着されていないと、充電が途中で切れる可能性があります

⚠腕時計型受信器が水に濡れた状態で充電しないでください。感電や故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保障対象外となり、修理ができません。

⚠水や火の元、壊れやすい物の近くで充電しないでください。感電や故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保障対象外となり、修理ができません。

⚠枕元や壊れやすいものの近くで充電する場合には、転倒や落下などに十分注意してください。

充電時の電池寿命

満充電の場合、１日5～6回の受信で約４日程度

腕時計型受信器に内蔵されている充電池は消耗品です。満充電でのご使用可能時間が極端に短くなったら充電池の交換時期です。当社または販売店にご依頼ください。

※ご自身では電池交換は行わないで下さい。

充電時期の確認方法

腕時計型受信器に 要充電 と表示されましたら、早めに充電をしてください。

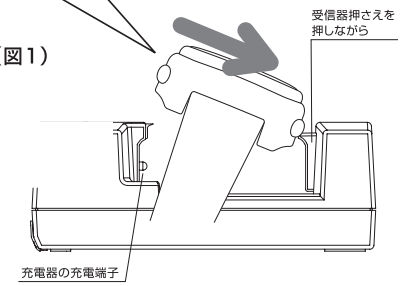
⚠ 電池マーク が空になったら受信をしなくなり電源がOFFになります。

⚠ 電池マーク が空になる前に充電することをお勧めします。

充電器の充電端子と受信器の端子がきちっと接触するようにセットする。

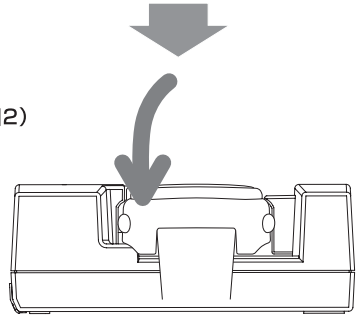
受信器の端子

（図1）



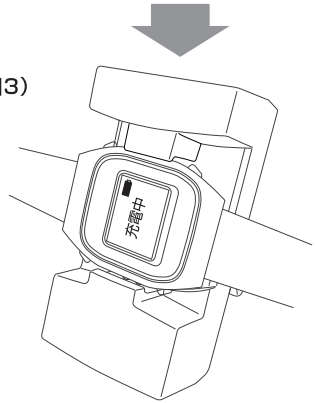
①腕時計型受信器の右側面で充電器の「受信器押さえ」を押し入れます。（図1）

（図2）



②腕時計型受信器を下ろして、充電端子の位置を合わせます。（図2）

（図3）



③腕時計型受信器の液晶画面に「充電中」の文字が表示され充電が開始されます。（図3）

■充電時の文字表示

・電源ONの時の充電は「充電中」の文字を表示、電源OFFの時は電源ONとなり、同じく「充電中」の文字が表示されます。

・充電終了後は「充電中」の表示が消えます。

・受信時には、充電中でも受信内容を表示します。

※充電時受信ON設定時

※充電時受信設定をご確認ください。（P19）

■充電器取り扱いのご注意

・受信器と充電端子充電器の端子にゴミや汚れ等が付きますと充電しにくくなることがありますので、やわらかい布などできれいにふき取ってから充電して下さい。

・充電器端子を掃除する場合は、念のため電源コードを抜いてから行って下さい。

・約3時間で充電が完了します。（充電が完了すると全ての表示が消えます。※初期設定時）

・MENUボタンを長押し（約2秒間）すると電源が入ります。

※電源を入れる方法はP9をご覧ください。

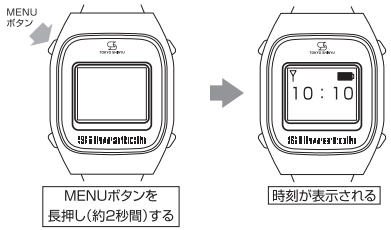
・充電器装着後、約3分間は受信できません。（▽マークも出ません）

※充電時受信ON設定時

・機種によっては充電器開始直後から受信出来る（▽マーク表示される）ものもございます。

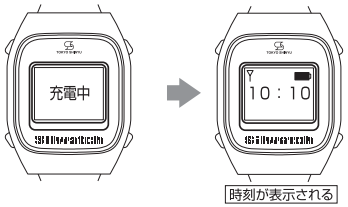
※詳しくはP19充電時受信をご覧ください。

電源を入れる



【電源を入れる方法】
MENUボタンを長押し（約2秒間）してください。時刻が表示されます。
※時刻は合っていないこともあります。

【ご注意ください】
ご購入時、または充電が空の状態から充電した場合、充電完了しても画面の表示はありません。MENUボタンを長押し（約2秒間）してください。時刻が表示されます。
※時刻は合っていないこともあります。
※時刻設定を行ってください。（P12）



※充電残量がある時、「要充電」と表示されたとき、または充電時受信ON設定時に、充電完了しますと「充電中」の文字が消え時刻が表示されます。

シルウォッチの使い方

設定メニュー

※設定メニューは
受信履歴→時刻設定→アラーム設定→ブザー設定→無線設定→表示設定→動作設定→充電時受信設定の順番で切り変わります。（UP（+）ボタン操作時）
※設定中に送信器からの電波が来ると受信します。

受信履歴

何時何分にどのような内容をお知らせしたか、（受信したか）を確認出来ます。
受信履歴は10件まで登録出来ます。

時刻設定

現在時刻を合わせることができます。

アラーム設定

目覚ましの時刻を設定することができます。
アラームは3つまで設定できます
※アラームは、お客様自身で止めるまで、止まりません。
必ず、4つのボタンのいずれかを長押し(約2秒間)し、止めてください。
ON⇒設定した時刻に振動する
OFF⇒設定した時刻に振動しない

ブザー設定

受信時、アラーム時にブザー音が鳴るように設定できます。
ON⇒ブザーマークが点灯
ブザー音が鳴る
OFF⇒ブザーマーク消える
ブザー音鳴らない

無線設定

送信器からの電波が来ても、受信しないように設定できます。
※無線OFFの場合はアンテナマークが消えます。
※時計・目覚ましの機能のみ使用可能となります。ご注意ください。
ON⇒アンテナマークが点灯
受信する
OFF⇒アンテナマークが消える
受信しない

表示設定

通常画面が表示されないように設定できます。
※時計・アンテナマーク・電池マークが表示されません。
※ライトは点灯します。
※受信時・充電時は表示されます。
※各種設定中は表示されます。
ON⇒通常画面が表示される
OFF⇒通常画面が表示されない。

動作設定

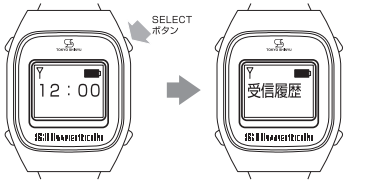
腕時計型受信器の電源を切ることができます。
※動作OFFにすると受信、アラーム等全て振動しません。
※しばらく使用しないときに設定してください。
※電源を入れる時はMENUボタンを36．長押し(約2秒間)すると電源が入ります。
OFF⇒電源切

充電時受信設定

充電中に送信器からの電波が来ても、受信しないよう設定できます。
ON⇒受信する
OFF⇒受信しない

受信履歴 ※何時何分にどのような内容を受信したか確認することができます。

①SELECTボタンを長押し(約2秒間)します。受信履歴画面が表示されます。

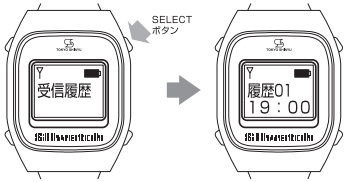


SELECTボタンを長押し(約2秒間)する　受信履歴画面が表示される

②SELECTボタンを1回押します。履歴01・受信時刻が表示されます。

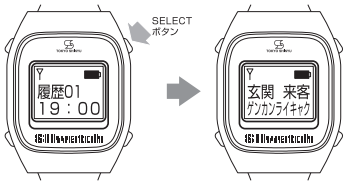
例：履歴01　19:00

(受信履歴がない時には「--:--」のように表示されます。)



SELECTボタンを1回押す　履歴01 時間が表示される

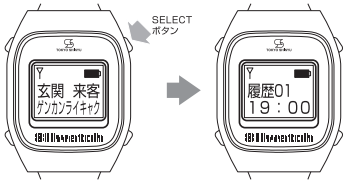
③SELECTボタンを1回押します。受信内容が表示されます。



SELECTボタンを1回押す　受信内容が表示される

例　19:00に玄関　来客の信号を受信したということです。

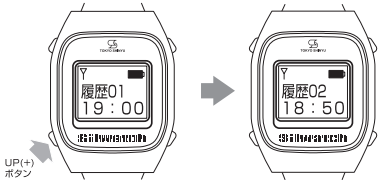
④SELECTボタンを押します。履歴01画面に戻ります。



SELECTボタンを1回押す　履歴01 時間が表示される

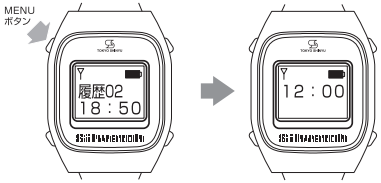
⑤次の履歴を見る時はUP(+)ボタンを押し、次の履歴が表示されます。

※この先は③から行っていただくと受信内容が確認できます。



UP(+)ボタンを1回押す　履歴02 時間が表示される

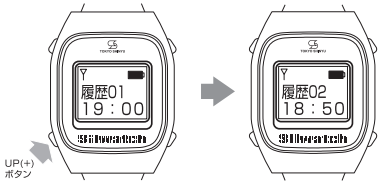
⑥MENUボタンを押すと時刻表示に戻ります。



MENUボタンを1回押す　通常画面が表示される

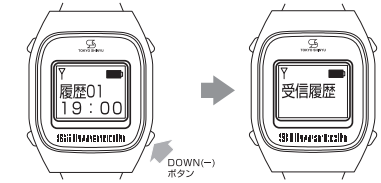
表示切替について

※受信履歴は10件まで保存でき、UP(+)ボタンを押す(②のとき)と、履歴01・履歴02…と順に画面表示が切り替わります。



UP(+)ボタンを1回押す　次の履歴が表示される

※履歴01画面からDOWN(−)ボタンを押すと受信履歴画面に戻ります

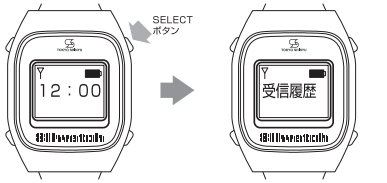


DOWN(−)ボタンを1回押す　受信履歴画面が表示される

時刻設定 ※現在時刻を合わせることができます。

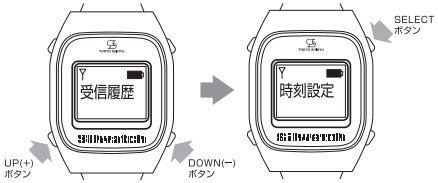
例：午前10:10に合わせるとき　※時刻は24時間表記です。

①SELECTボタンを長押し(約2秒間)します。受信履歴画面が表示されます。



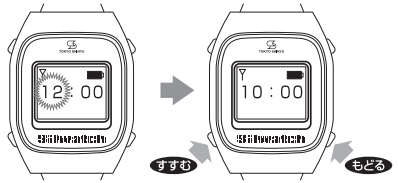
SELECTボタンを長押し(約2秒間)する　受信履歴画面が表示される

②UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し時刻設定の画面を表示させます。　時刻設定の画面を表示させたら、SELECTボタン1回押します。



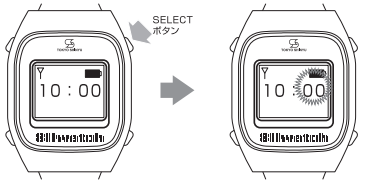
時刻設定画面になるまでUP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押す　SELECTボタンを押す

③時が点滅します。UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで時刻を合わせます。



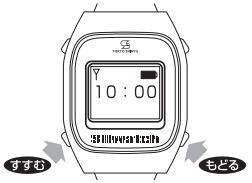
時が点滅する　UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、時刻を合わせる

④時刻を合わせ、SELECTボタンを1回押し決定します。分が点滅します。



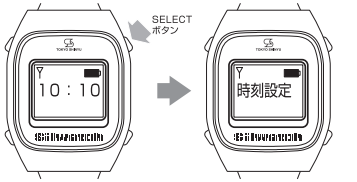
SELECTボタンを押す　分が点滅する

⑤UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで分を合わせます。



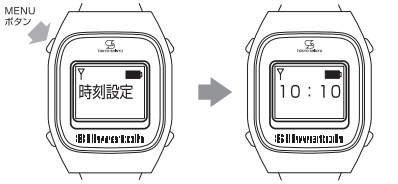
UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、分を合わせる

⑥分を合わせSELECTボタンを1回押し決定します時刻設定の画面に戻ります。



SELECTボタンを押す　時刻設定画面が表示される

⑦MENUボタンを押すと時刻表示に戻り、合わせた時刻が表示されます。

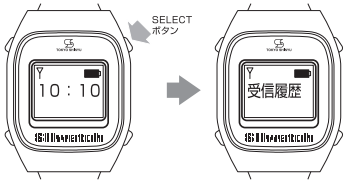


MENUボタンを1回押す　合わせた時刻が表示される

アラーム設定 ※目覚ましの時刻を設定ができます。

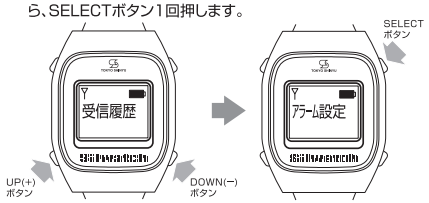
例:午前06:30に目覚ましを合わせるとき
※時刻は24時間表記です。

①SELECTボタンを長押し(約2秒間)します。[受信履歴]画面が表示されます。



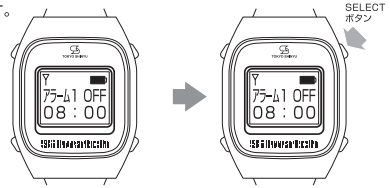
SELECTボタンを長押し(約2秒間)する　受信履歴画面が表示される

②UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し[アラーム設定]の画面を表示させます。[アラーム設定]の画面を表示させたら、SELECTボタン1回押します。



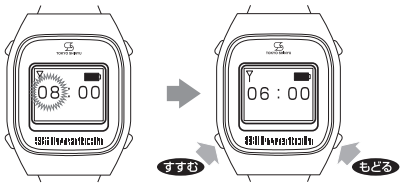
アラーム設定画面になるまでUP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押す　SELECTボタンを押す

③[アラーム1]の画面が表示され、SELECTボタンを1回押します。



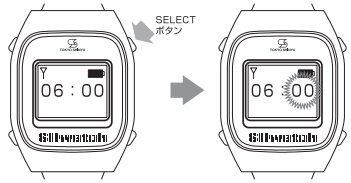
アラーム1の画面が表示される　SELECTボタンを押す

④時が点滅します。UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで起きたい時刻を合わせます。



時刻が点滅する　UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、時刻を合わせる

⑤時刻を合わせ、SELECTボタンを1回押し決定します。分が点滅します。

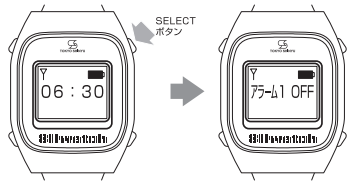


SELECTボタンを押す　分が点滅する

⑥UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで分を合わせます。

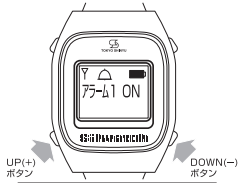
UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、分を合わせる

⑦分があったらSELECTボタンを押し決定、[アラーム1 OFF]と表示されます。



SELECTボタンを押す

⑧UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンでONを選びます。

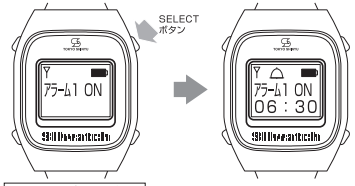


UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、ONを選ぶ

アラームを解除するときは⑧でOFFにしてください。

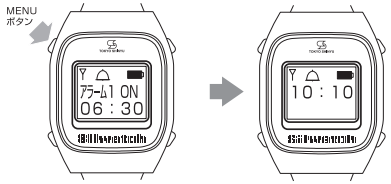
UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、OFFを選ぶ

⑨SELECTボタンを押すと[アラーム1]の画面が表示され、設定した時刻が表示されます。
アラームONのときは、△マークが表示されます。



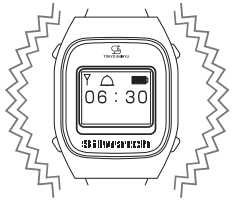
SELECTボタンを押す

⑩MENUボタンを押すと時刻表示に戻ります。



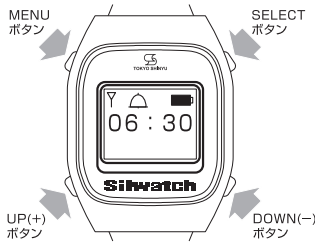
MENUボタンを1回押す　時刻表示が表示される

⑪設定した時刻になると振動します。



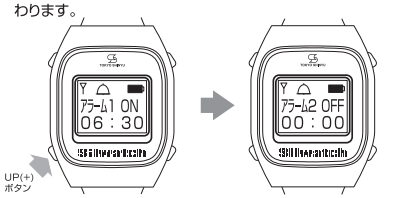
アラーム(振動)を止める方法

4つのボタンのどれかを振動が止まるまで押してください。



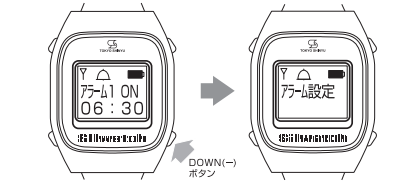
表示切替について

※アラームは3件まで登録でき、UP(+)ボタンを押す(③のとき)と、[アラーム01]・[アラーム02]…と順に画面表示が切り替わります。



UP(+)ボタンを1回押す　次のアラームが表示される

※[アラーム01]画面からDOWN(−)ボタンを押すと[アラーム設定]画面に戻ります。

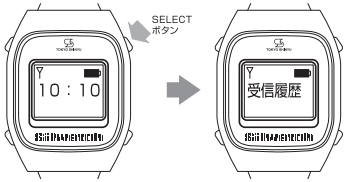


DOWN(−)ボタンを1回押す　アラーム設定画面が表示される

ブザー設定 ※受信時、アラーム時にブザー音が鳴るように設定できます。初期設定はOFFになっています。

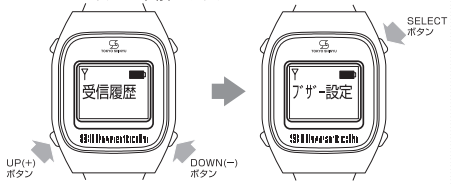
ON⇒🔔マークが点灯　ブザー音が鳴る
OFF⇒🔔マーク消える　ブザー音鳴らない

①SELECTボタンを長押し(約2秒間)します。[受信履歴]画面が表示されます。



SELECTボタンを長押し(約2秒間)する　受信履歴画面が表示される

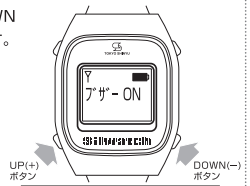
②UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し[ブザー設定]の画面を表示させます。[ブザー設定]の画面を表示させたら、SELECTボタン1回押します。



ブザー設定画面になるまでUP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押す　SELECTボタンを押す

③[ブザーOFF]の画面が表示されます。

④UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンでONを選びます。

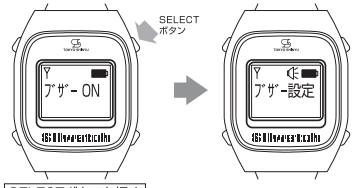


UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、ONを選ぶ

ブザー設定を解除するときは④でOFFにしてください。

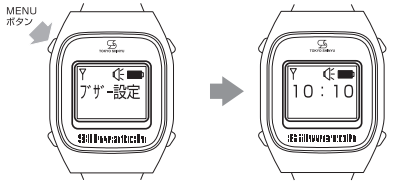
UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、OFFを選ぶ

⑤SELECTボタンを押すと[ブザー設定]の画面が表示されます。
[ブザーON]のときは、🔔マークが表示されます。



SELECTボタンを押す

⑥MENUボタンを押すと時刻表示に戻ります。



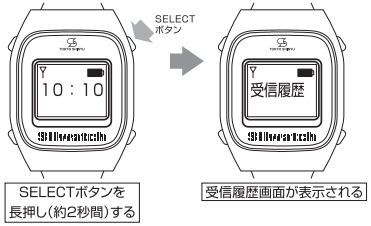
MENUボタンを1回押す　時刻表示が表示される

無線設定 ※送信器から電波が来ても、受信しないように設定できます。初期設定はONになっています。

※無線OFFの場合は ▽ マークが消えます。
※時計・目覚ましの機能のみ使用可能となりますのでご注意ください。

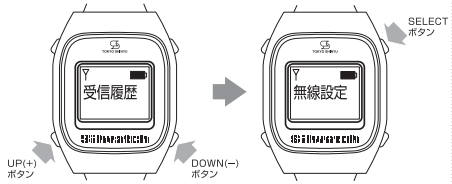
ON⇒ ▽ マークが点灯　受信する
OFF⇒ ▽ マークが消える　受信しない

①SELECTボタンを長押し(約2秒間)します。[受信履歴]画面が表示されます。



SELECTボタンを長押し(約2秒間)する　受信履歴画面が表示される

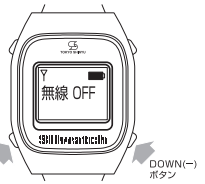
②UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し[無線設定]の画面を表示させます。[無線設定]の画面を表示させたら、SELECTボタン1回押します。



無線設定画面になるまでUP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押す　SELECTボタンを押す

③[無線ON]の画面が表示されます。

④UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで[無線OFF]を選びます。

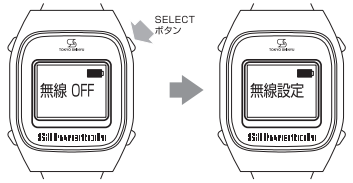


UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、OFFを選ぶ

無線を設定するときは④でONにしてください。

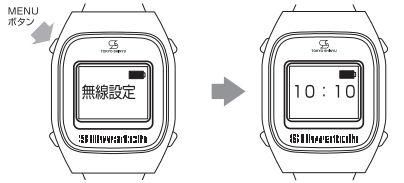
UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し、ONを選ぶ

⑤SELECTボタンを押すと[無線設定]の画面が表示されます。



SELECTボタンを押す

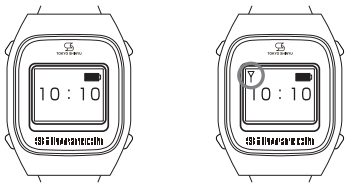
⑥MENUボタンを押すと時刻表示に戻ります。
※送信器から電波が来ても受信しません。



MENUボタンを1回押す　時刻表示が表示される

■ご注意ください！

無線OFFのとき（ ▽ マークが消えているとき）は送信器からの電波を受信することができません！！
例えば…玄関に来客があっても振動しません！！
必ず ▽ マークを表示させた状態でご使用ください。

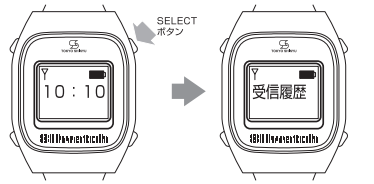


受信しない　受信する

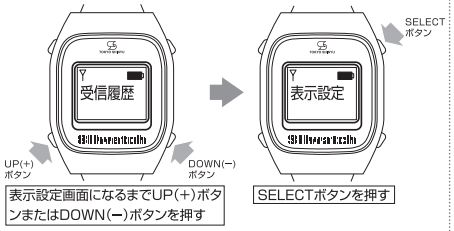
表示設定 ※時刻表示が表示されないように設定できます。節電モード。初期設定はONになっています。

※時計・アンテナマーク・電池マークが表示されません。
※ライトは点灯します。
※受信時・充電時は表示されます。
※各種設定中は表示されます。
ON⇒通常画面が表示される
OFF⇒通常画面が表示されない。

①SELECTボタンを長押し(約2秒間)します。[受信履歴]画面が表示されます

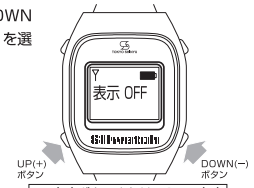


②UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し[表示設定]の画面を表示させます。[表示設定]の画面を表示させたら、SELECTボタン1回押します。



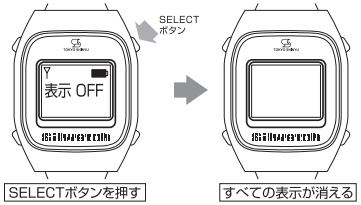
③[表示ON]の画面が表示されます。

④UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで[表示OFF]を選びます。

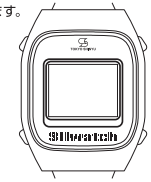


表示をさせるときは④でONにしてください。

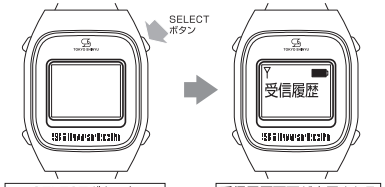
⑤SELECTボタンを押すと全ての表示が消えます。
※ライトは点灯し、受信時のメッセージは表示されます。



■ご注意ください!
表示OFFに設定するとすべての表示が消えます。
充電完了時も表示しません。
※充電時の「充電中」は表示されます。



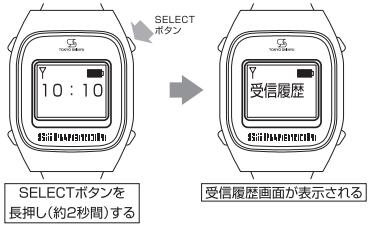
★SELECTボタンを長押し(約2秒間)します。[受信履歴]画面が表示されますので、各種設定を行うことができます。



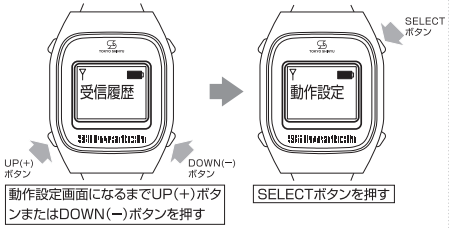
動作設定 ※腕時計型受信器の電源を切ることができます。初期設定はONになっています。

※動作OFFにすると受信、アラーム等全て動作しません。
※しばらく使用しないときに設定してください。
※電源を入れる時はMENUボタンを長押し(約2秒間)すると電源が入ります。
OFF⇒電源切

①SELECTボタンを長押し(約2秒間)します。[受信履歴]画面が表示されます。

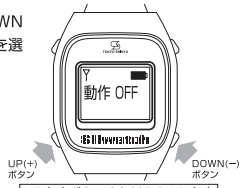


②UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンを押し[動作設定]の画面を表示させます。[動作設定]の画面を表示させたら、SELECTボタン1回押します。

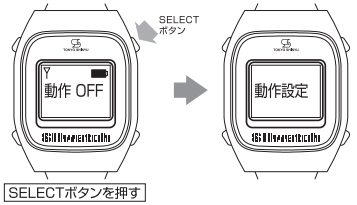


③[動作ON]の画面が表示されます。

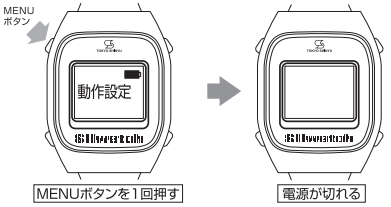
④UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで[動作OFF]を選びます。



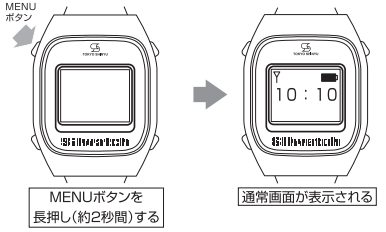
⑤SELECTボタンを押すと[動作設定]の画面が表示されます。



⑥MENUボタンを押すと電源が切れます。



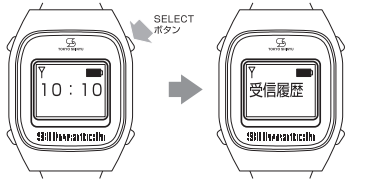
■電源を入れる方法
MENUボタンを長押し(約2秒間)します。通常画面が表示されます。
※時刻は合っていないこともあります。



充電時受信　※充電中に送信器からの電波が来ても、受信しないようにできます。初期設定はOFFになっています。

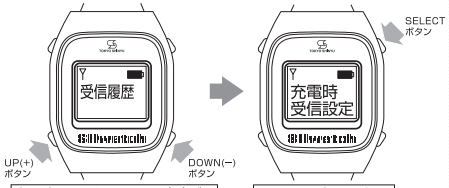
ON⇒受信する
※ON設定時、充電器装着から約3分間は受信出来ません。
（ ▽マークも表示されません。約3分間後に▽マークが表示され受信出来るようになります。）
OFF⇒受信しない
※充電中は受信出来ません。（初期設定）
※充電器から外したり、充電完了後は全ての表示が消えます。ご使用の際はMENUボタンを長押し（約2秒間）し、電源を入れてください。

①SELECTボタンを長押し（約2秒間）します。受信履歴 画面が表示されます。



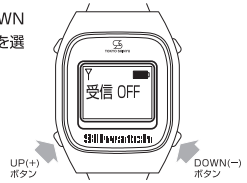
SELECTボタンを長押し（約2秒間）する　受信履歴画面が表示される

②UP（＋）ボタンまたはDOWN（－）ボタンを押し 充電時受信 の画面を表示させます。 充電時受信 の画面を表示させたら、SELECTボタン1回押します。



充電時画面になるまでUP（＋）ボタンまたはDOWN（－）ボタンを押す　SELECTボタンを押す

③UP（＋）ボタンまたはDOWN（－）ボタンで 受信OFF を選びます。

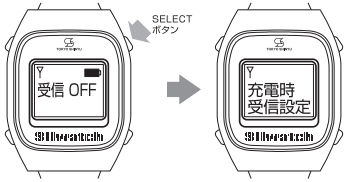


UP（＋）ボタンまたはDOWN（－）ボタンを押し、OFFを選ぶ

充電時に受信させる時は③でONにしてください。

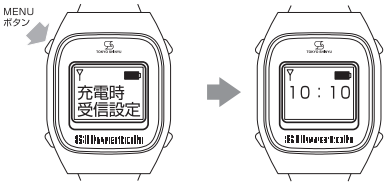
UP（＋）ボタンまたはDOWN（－）ボタンを押し、ONを選ぶ

④SELECTボタンを押すと 充電時受信 の画面が表示されます。



SELECTボタンを押す

⑤MENUボタンを押すと時刻表示に戻ります。

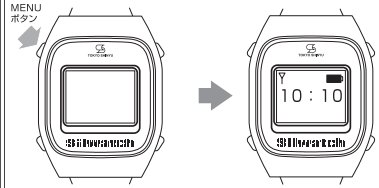


MENUボタンを1回押す　時刻表示が表示される

※受信OFFにしますと、充電中は ▽ マークが消え、送信器からの電波を受信しません。

※この設定は機種によりないものもございます。

■電源を入れる方法
MENUボタンを長押し（約2秒間）します。通常画面が表示されます。
※時刻は合っていないこともあります。



MENUボタンを長押し（約2秒間）する　通常画面が表示される

よくあるご質問

Q：腕時計型受信器の電源が入りません。
A：MENUボタンを長押し（約2秒間）すると電源が入り、時刻が表示されます。

Q：時刻が「00:00」に戻ってしまう。
A：充電が切れると、初期設定に全てもどります。時刻設定をしてください。
⇒P12
※充電が切れる前に充電をされることをお勧めします。

Q：時刻が表示されたまま、突然振動が始まりました。
A：アラーム設定が動作しています。
4つのボタンのいずれかを長く押すと止まります。
アラームを解除する場合はアラーム設定をOFFにしてください。
⇒P13･14

Q：振動する時に音も出ているようです。
A：ブザー設定がONになっています。ブザー設定をOFFにしてください。
⇒P15

Q：玄関などに反応しません。
A：アンテナのマークが表示されているかご確認ください。
⇒P16

Q：ボタンを押すとライトは点灯するが、何も表示されない。
A：表示設定がOFFになっています。表示設定をONにしてください。
⇒P17

Q：しばらくシルウォッチを使用しません。電源を切る方法は?
A：動作設定をOFFに設定してください。
⇒P18

Q：充電中に受信するように設定したい。
A：充電時受信設定をONに設定してください。
⇒P19

Q：充電をしばらくしたら、「充電中」の表示が消え、時刻表示になりました。充電が出来ていないのですか?
A：充電が完了すると時刻表示になりますので、充電が完了したということです。
通常、空の状態から約3時間で充電は完了となります。
※充電時受信ON設定時
⇒P7･8

Q：腕時計型受信器を充電器に装着しても充電できません。
A：腕時計型受信器の装着向きをご確認ください。受信器の端子と充電器の充電端子が合わないと充電出来ません。
⇒P7･8

Q：充電器に装着し、外すと何も表示されない。
A：充電時受信設定がOFFになっています。MENUボタンを長押し（約2秒間）電源を入れてください。
⇒P19

Q：送信器の送信ランプを押すと振動しますが、玄関の音に反応しない。
A：送信器の音声検出時間調整ダイヤルと音量入力感度調整ダイヤルを調整してください。
⇒P5･6

仕　様

仕　様	腕時計型受信器	充電器	送信器	中継器
使用電波	426MHz帯	−	426MHz帯	426MHz帯
送信出力	−	−	特定小電力1mW	特定小電力1mW
通信距離（m）	170（見通し）	−	−	300（見通し）
使用電源	リチウムイオン電池3.7V	AC100V-DC5Vアダプタ	AC100V-DC5Vアダプタまたは単4電池（2本）	AC100V･DC9Vアダプタまたは単4電池（2本）
定格電流	150mA MAX	70mA MAX	50mA MAX	15mA MAX
外形寸法（mm）	49×38×16	84×46×31	65×62×23（アンテナ、突起部を除く）	
重　量（g）	約45	約60	約80	約80
動作温度	−10度～+50度	−10度～+50度	−10度～+50度	−10度～+50度
防水性能	JIS防水保護等級5級相当	−	−	−
付 属 品	リチウムイオン電池3.7V（内蔵）	AC100V-DC5Vアダプタ	AC100V-DC5Vアダプタ	AC100V-DC9Vアダプタ
電池寿命	4日（*1）	−	2.5ヵ月（*2）（電源スイッチ常時ON状態）	1年（*2）（電源スイッチ常時ON状態）

（中継器を使用する毎に、300m以上（見通し）通信距離が伸びます。）　*1.受信器の電池寿命は通常使用（1日5～6回使用、時間表示あり）の場合です。　*2.送信器・中継器の単4電池2本は別売りです。

・本製品は電波通信システムですので、周辺の電波状況によりまれに動作不良になることがあります。
・本仕様は改良のため予告なしに変更する場合があります。

送信器と中継器は、電波法に基づく特定小電力無線局の技術基準適合証明を取得していますので、無線局の免許申請は不要です。したがって次のことを厳守して下さい。
●製品に付いているラベルは、技術基準適合証明の印です。絶対にはがさないで下さい。
●ラベルの付いている製品を分解したり、改造して使用することはできません。
●不法に改造して使用すると、法律により罰せられます。